

# 認知症サポーターステップアップ研修 認知症への理解を深める



国立研究開発法人  
国立長寿医療研究センター  
武田 章敬

# 本日のお話

認知症の基礎知識

地域や職場での認知症の人への接し方

# 認知症の有病率調査

平成22年における認知症有病者数439万人(65歳以上の15%)

軽度認知障害(MCI)有病者数380万人(65歳以上の13%)

認知症対策総合研究事業「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応」(筑波大学 朝田 隆)

## 認知症高齢者の現状(平成22年)

介護保険を利用している認知症高齢者  
(日常生活自立度Ⅱ以上)

約280万人

日常生活自立度Ⅰ又は要介護  
認定を受けていない人

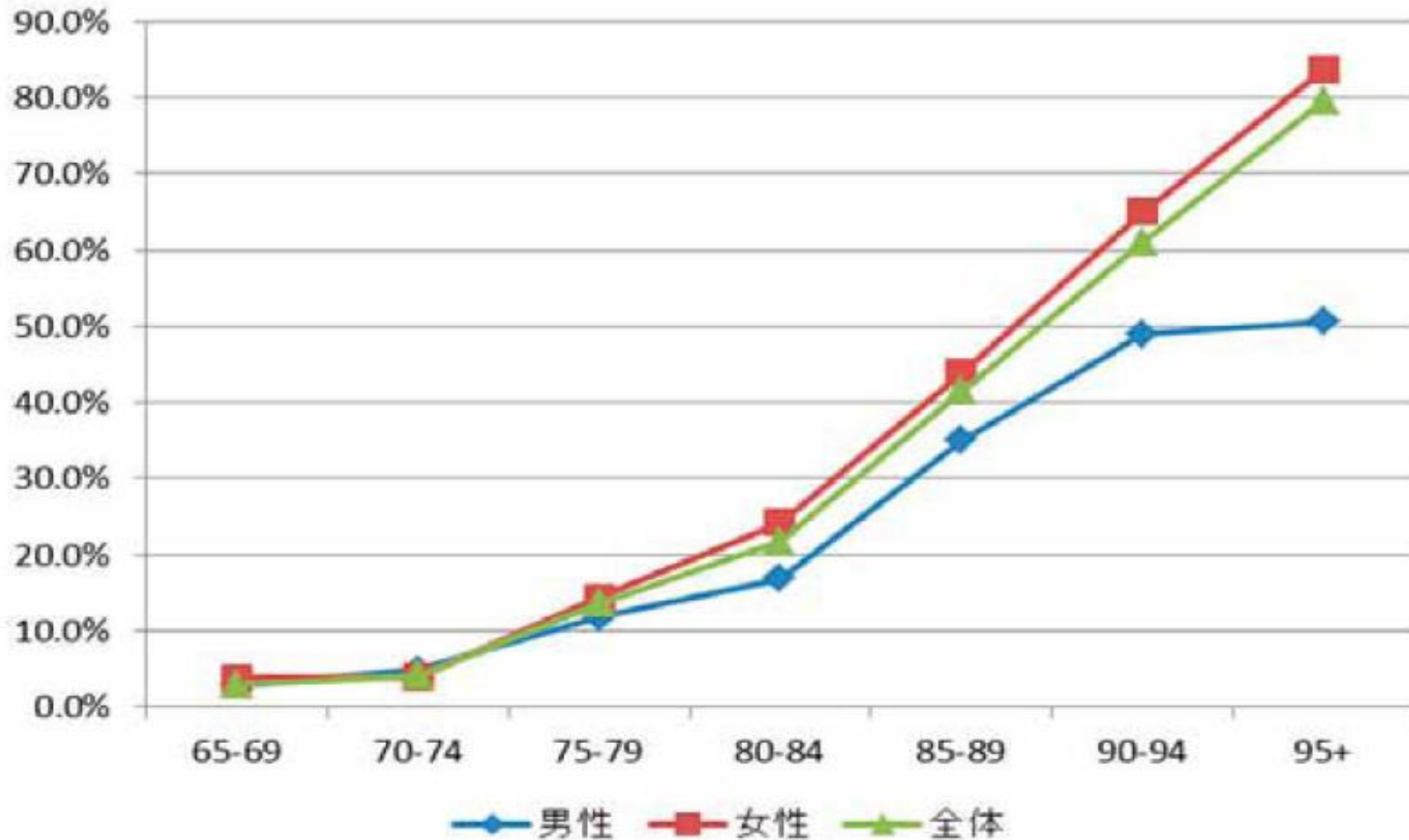
約160万人

MCI: 約380万人 ←

MCIの全ての者が認知  
症になるわけではない

65歳以上の健常者  
約2,050万人

# 年齢階級別の推定認知症有病率



# 認知症とは

認知症とはいろいろな原因により脳の細胞が障害されて記憶や判断力など、認知機能が障害された状態が持続し、生活する上での障害が出ている状態と定義されている。

# 認知症をきたす疾患の分類

## 変性性認知症

神経細胞が徐々に壊れていき、脳が萎縮する  
アルツハイマー病  
レビー小体型認知症  
前頭側頭型認知症  
皮質基底核変性症  
進行性核上性麻痺

## 血管性認知症

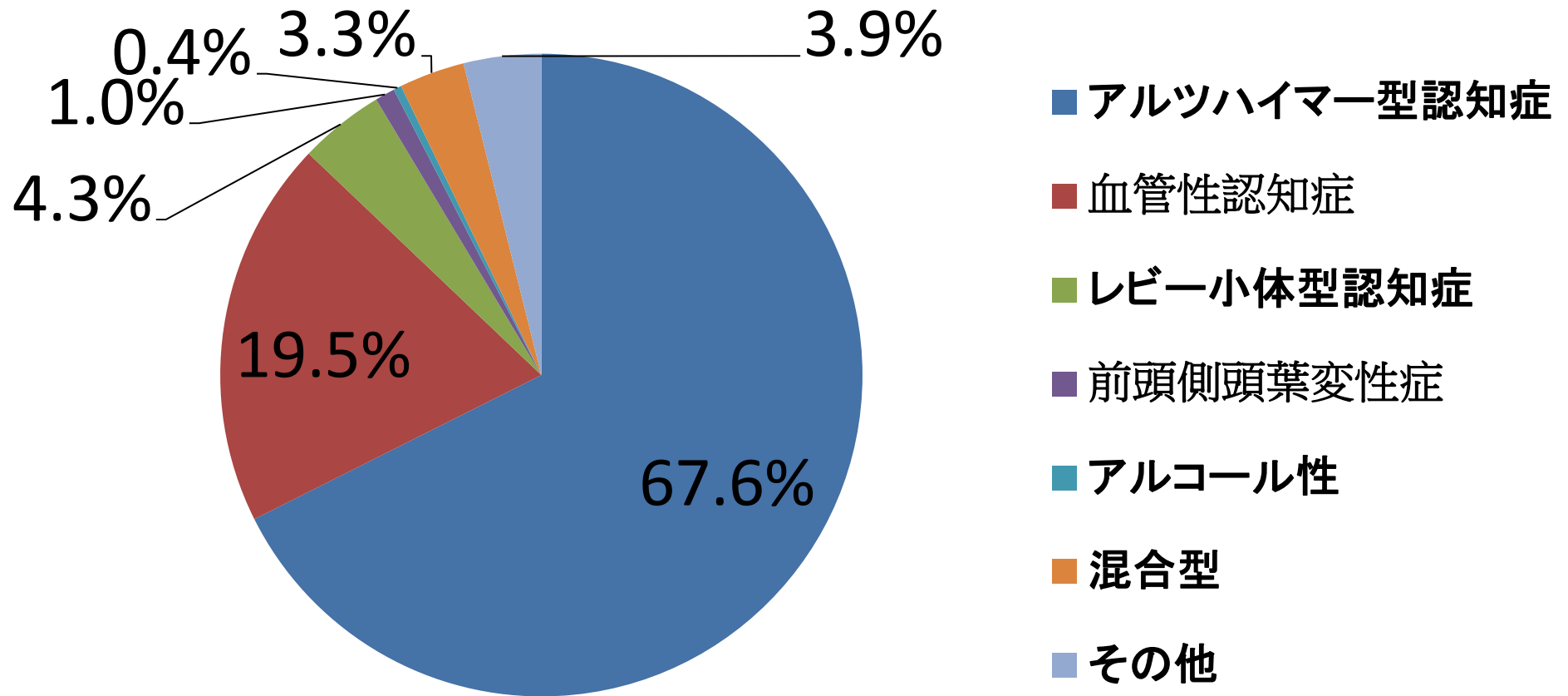
脳梗塞や脳出血  
によって神経細胞が  
壊される

## その他の認知症

### 感染症

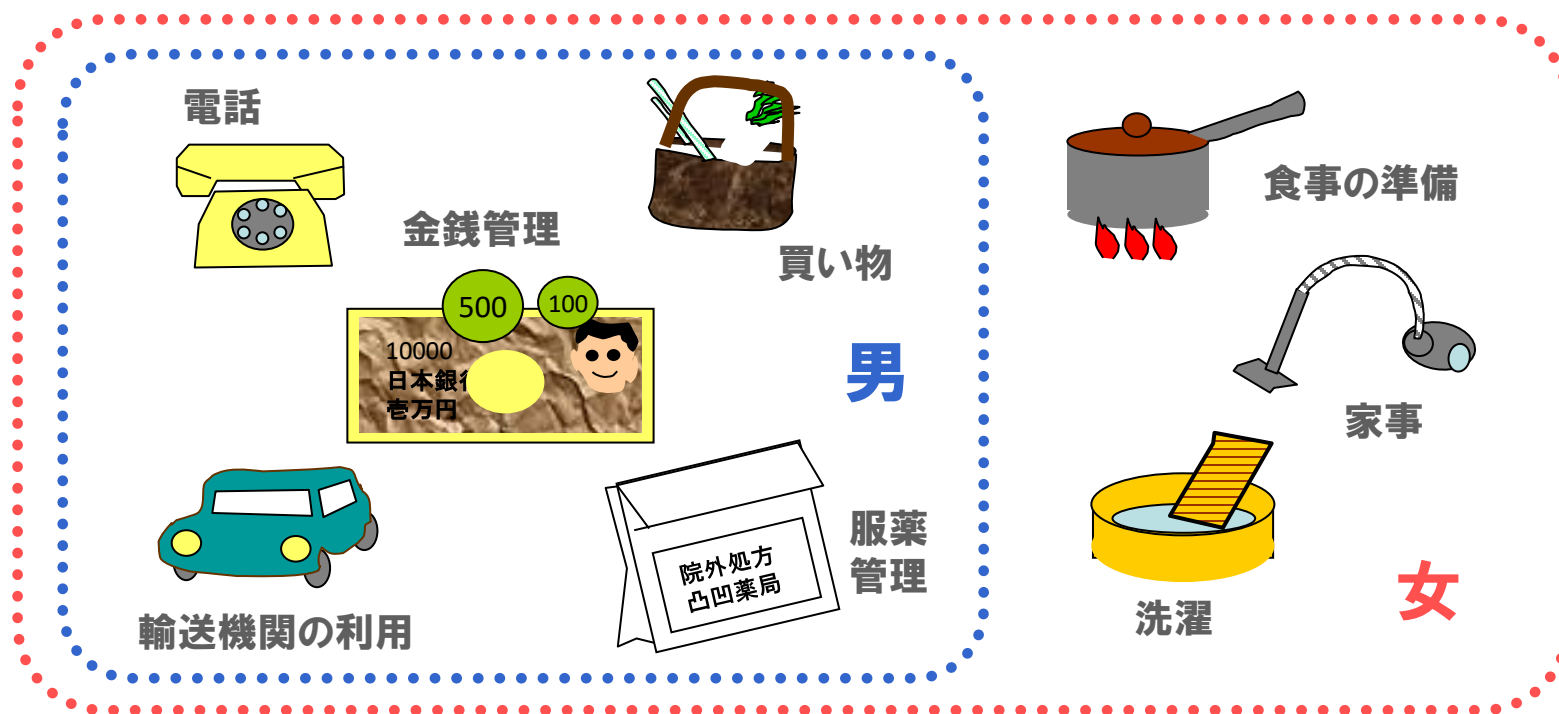
脳炎後遺症  
プリオン病  
梅毒  
正常圧水頭症  
ビタミンB1欠乏症  
甲状腺機能低下症  
慢性硬膜下血腫  
脳腫瘍

# 認知症の基礎疾患の内訳



# IADLのアセスメント

## ● IADL (Lawton) = 独居機能の評価

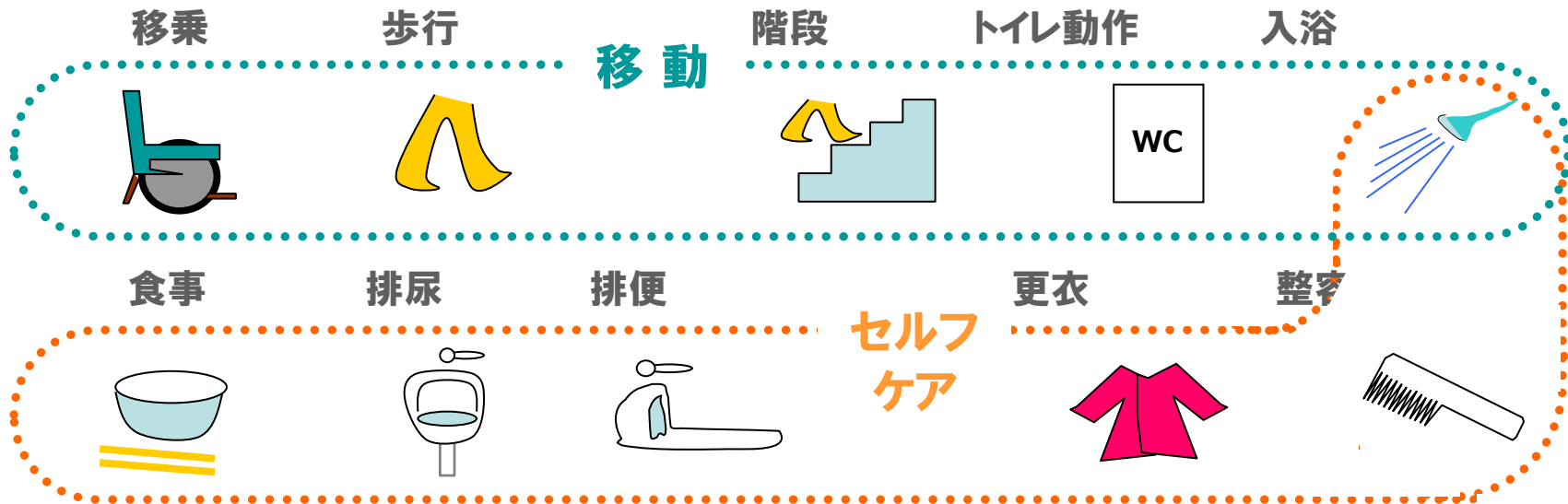


## ● 認知症のための障害評価尺度 (Disability Assessment for Dementia: DAD)



# ADLのアセスメント

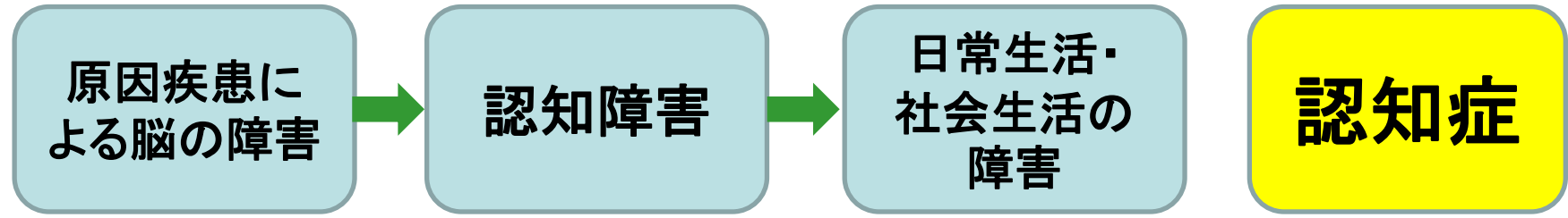
## ● Barthel Index



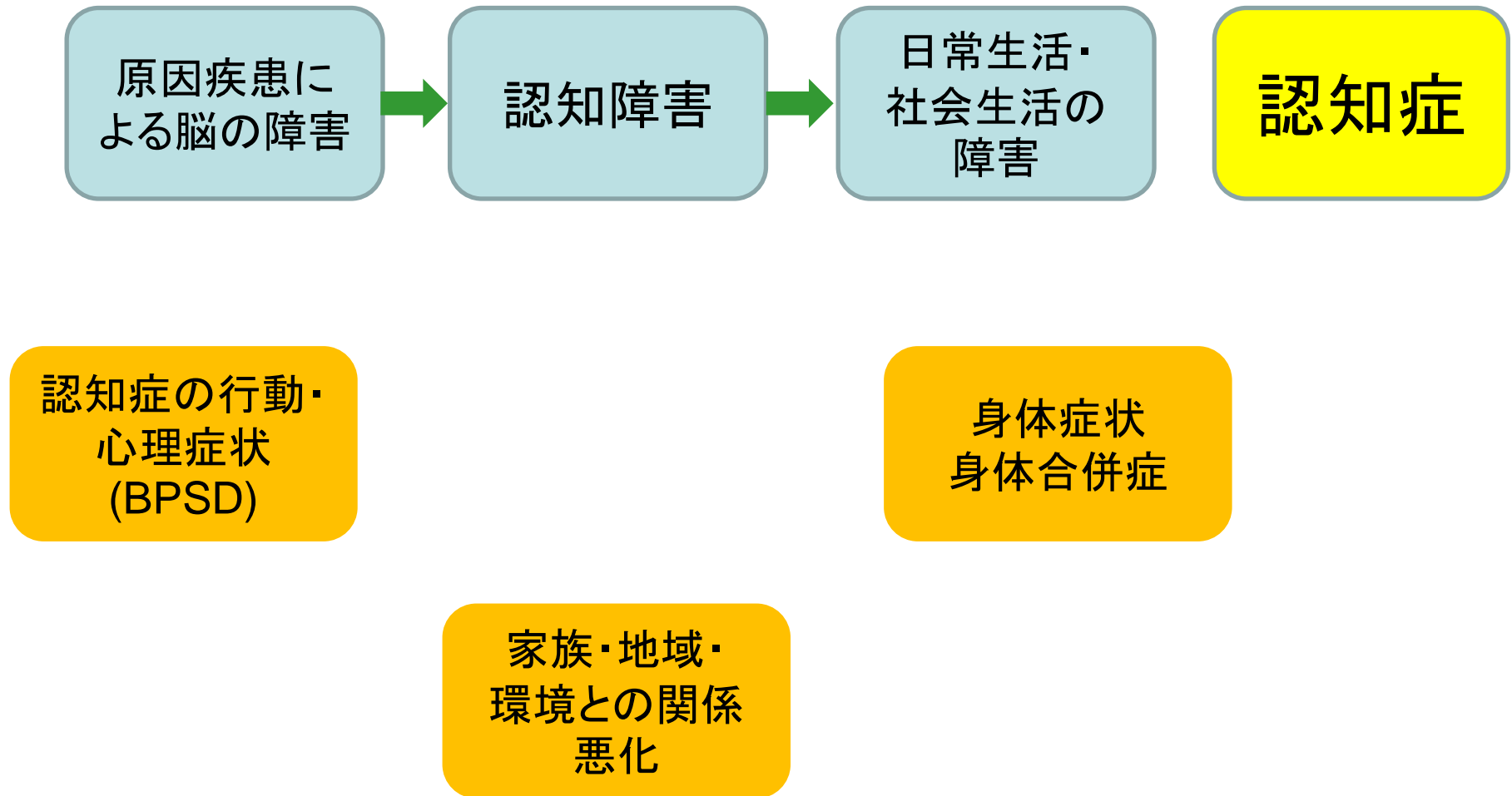
- Physical Self-Maintenance Scale (PSMS)
- N式老年者用日常生活動作能力評価尺度
- 認知症のための障害評価尺度 (DAD)  
(Disability Assessment for Dementia)
- ADCS-ADL  
(Alzheimer's Disease Cooperative Study-ADL)

	認知障害	生活の支障
年齢相応の もの忘れ	なし	なし
軽度認知障害	あり	なし
認知症	あり	あり

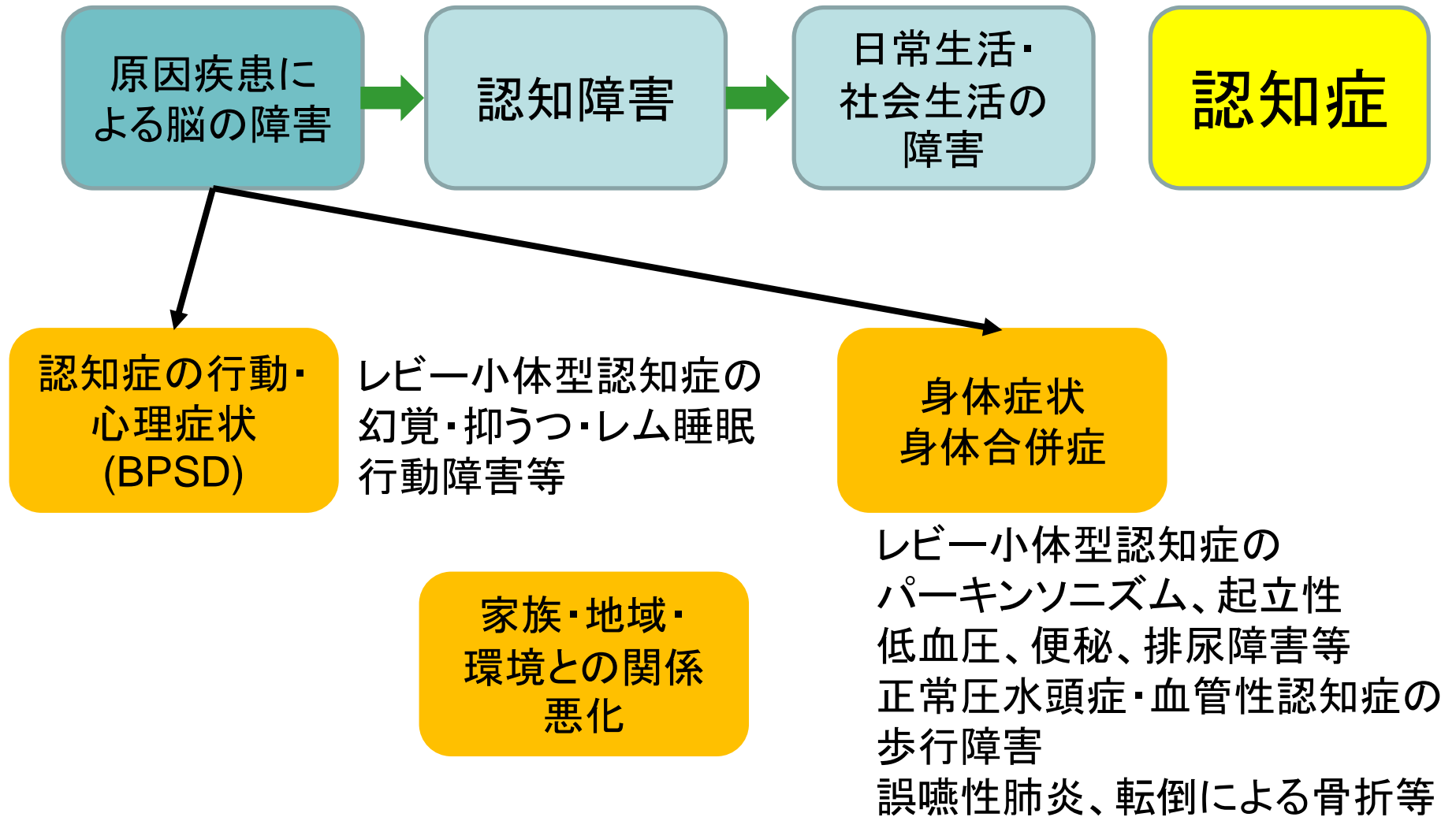
# 認知症の理解



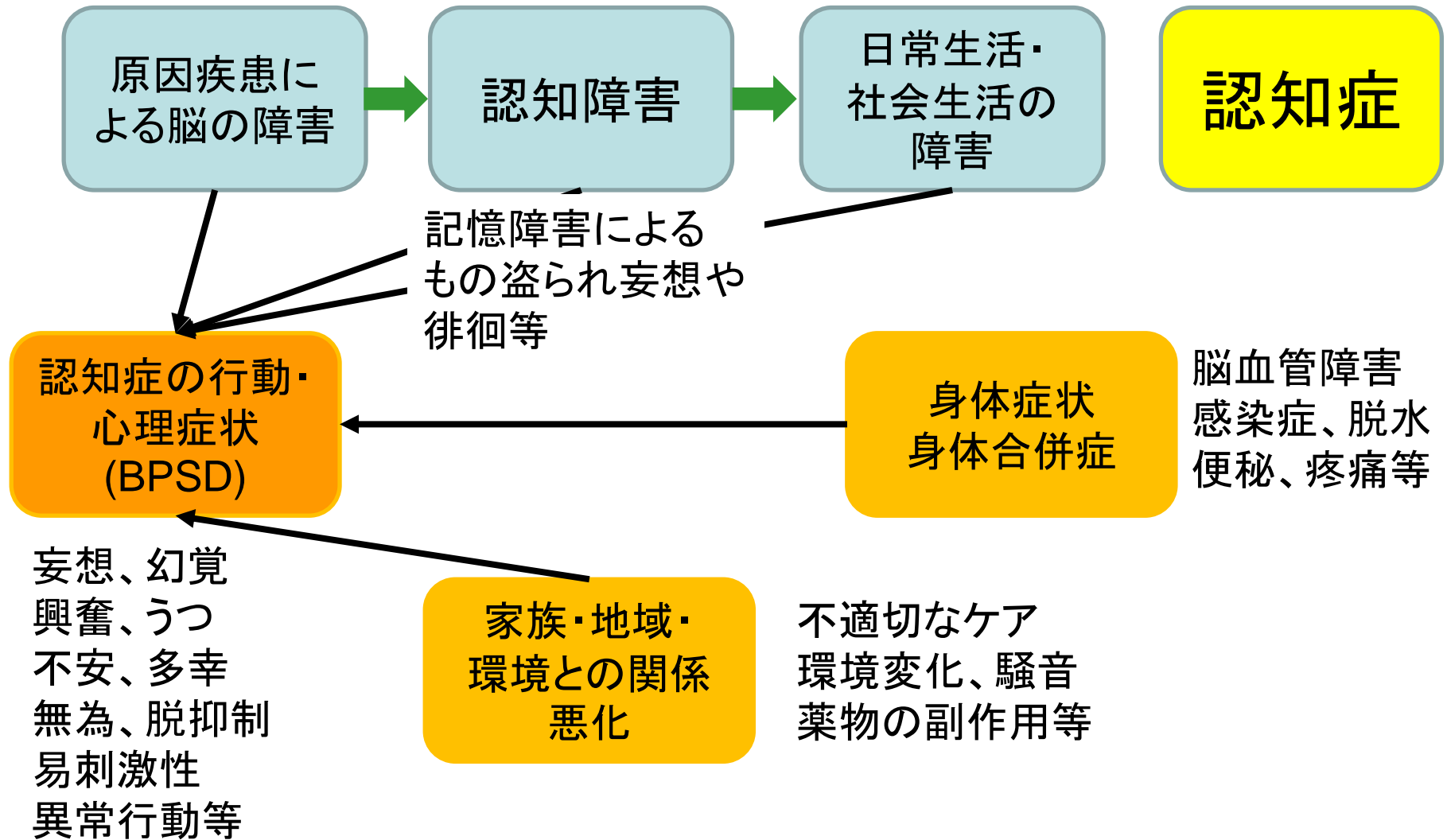
# 認知症の包括的理解



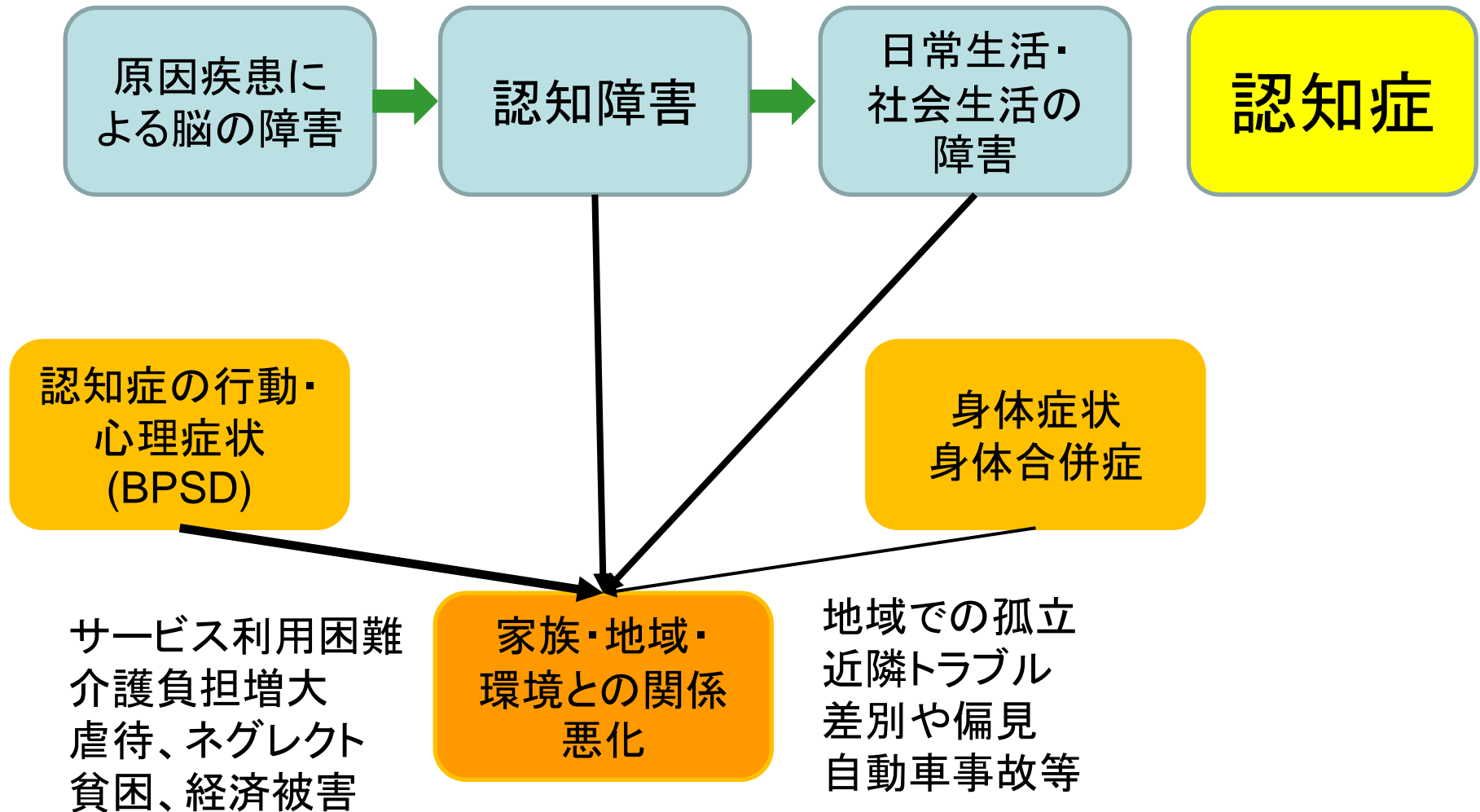
# 認知症の包括的理解



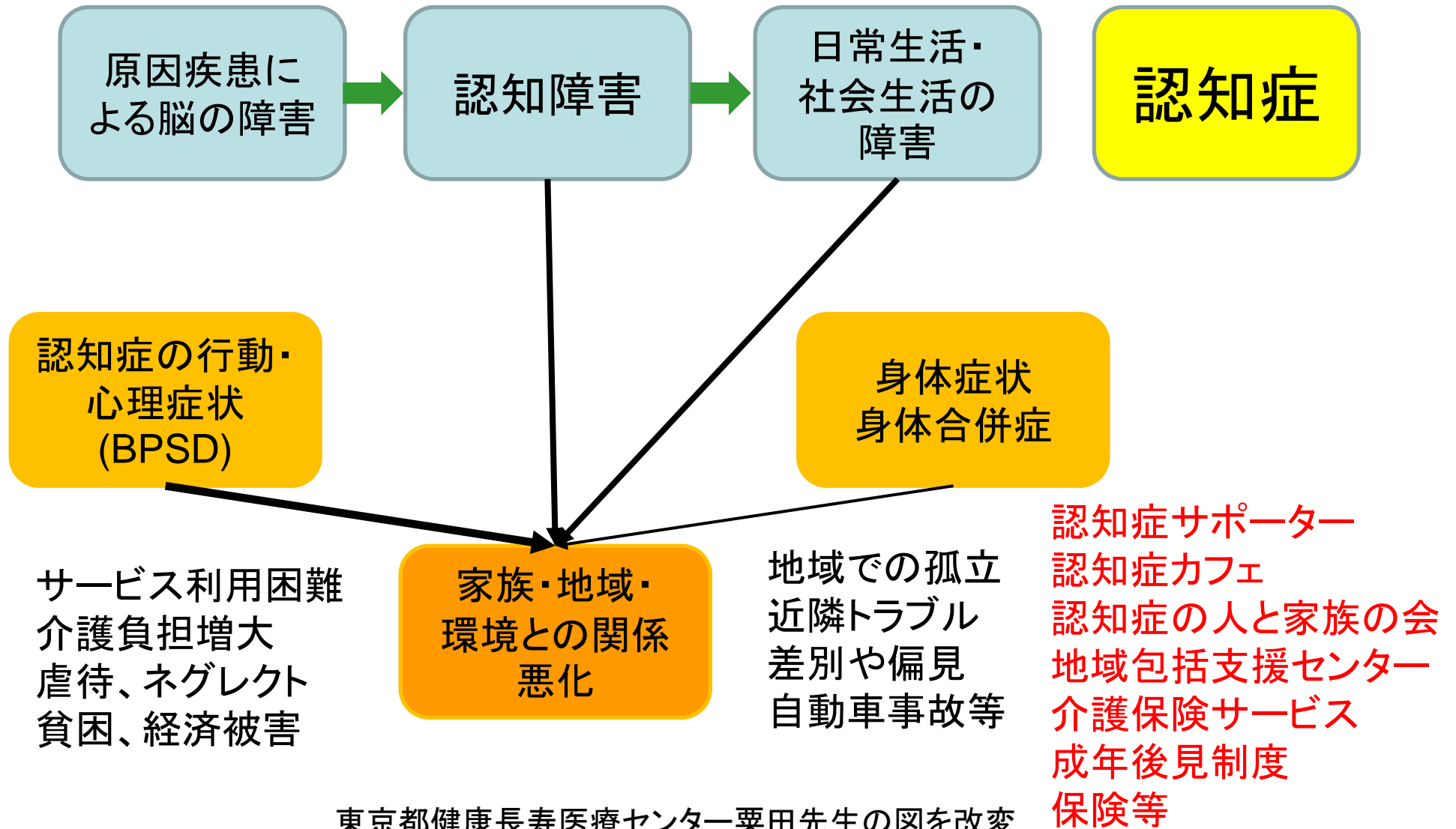
# 認知症の包括的理解



# 認知症の包括的理解

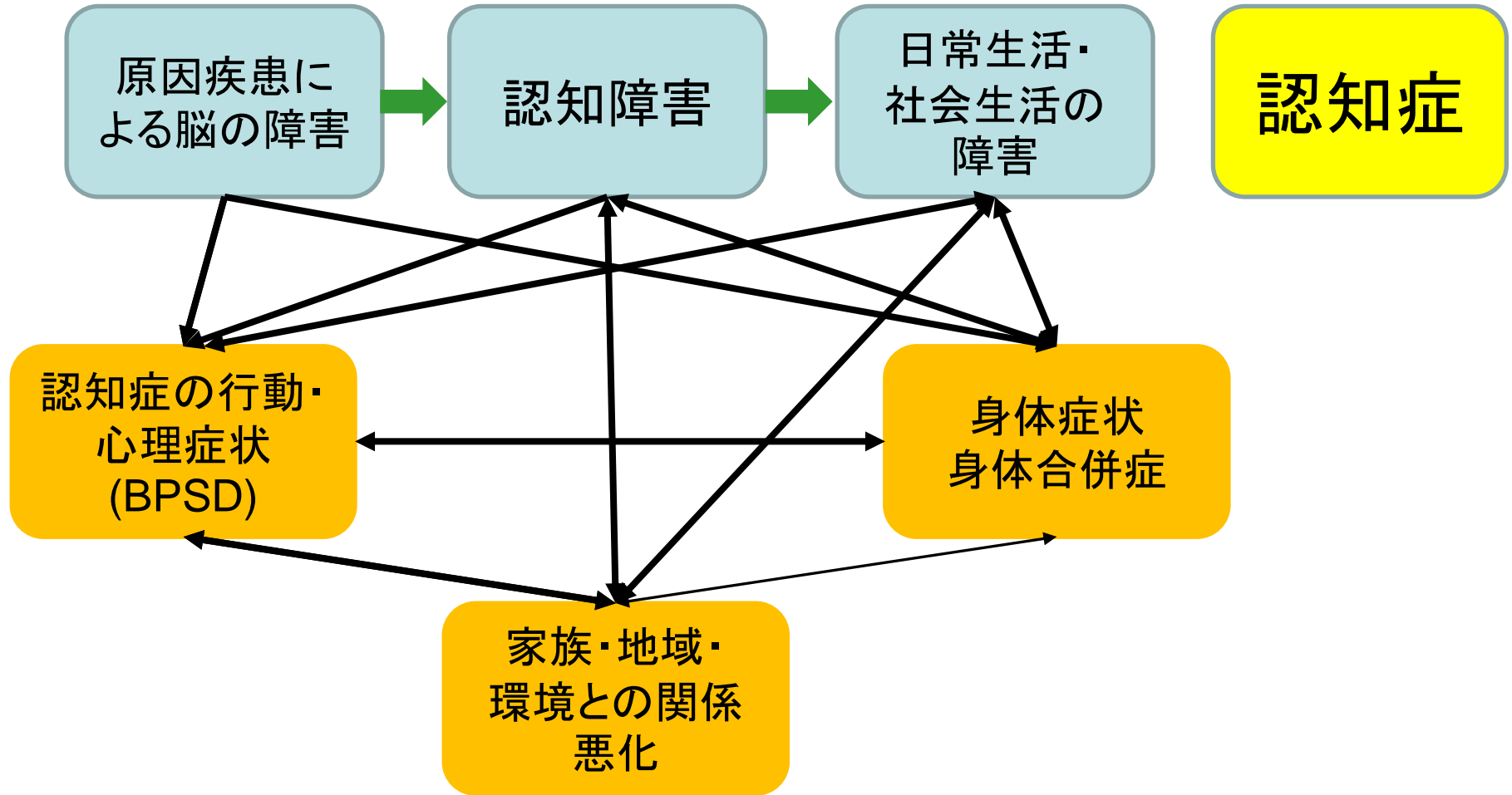


# 認知症の包括的理解





# 認知症の包括的理解

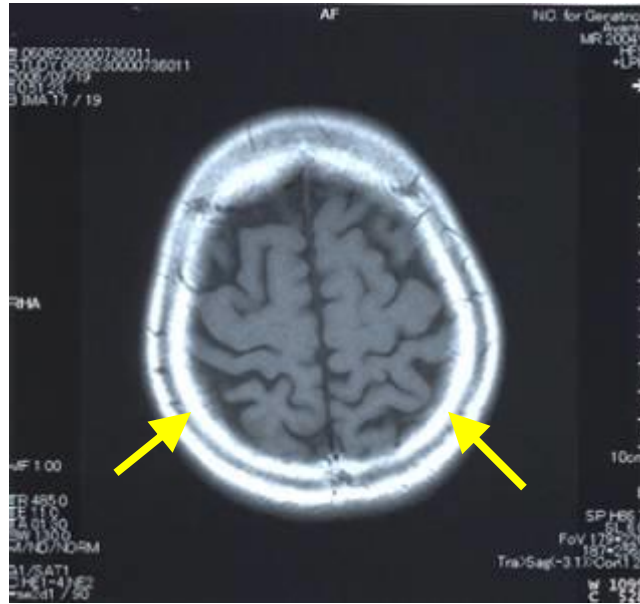
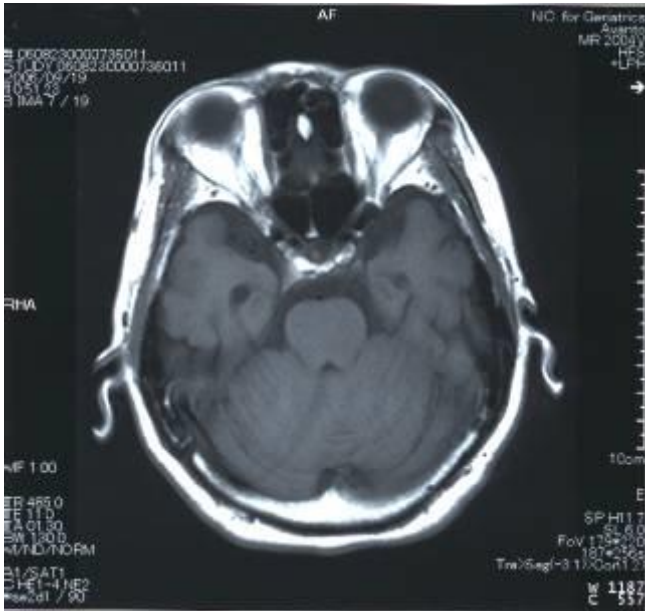


# アルツハイマー型認知症

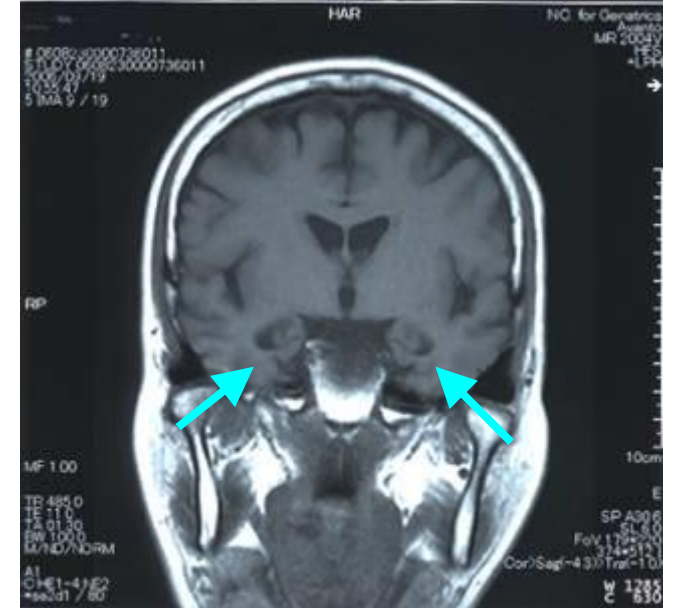
---

1. 認知症の原因疾患として最も多い疾患
2. 緩徐に発症し、徐々に進行
3. 近時記憶の障害で始まることが多い
4. もの盗られ妄想が多い
5. 画像検査にて海馬や大脳皮質の萎縮、側頭頭頂部、後部帯状回の血流低下
6. 病理所見として老人斑やアルツハイマー神経原線維変化を認める

# MRI画像

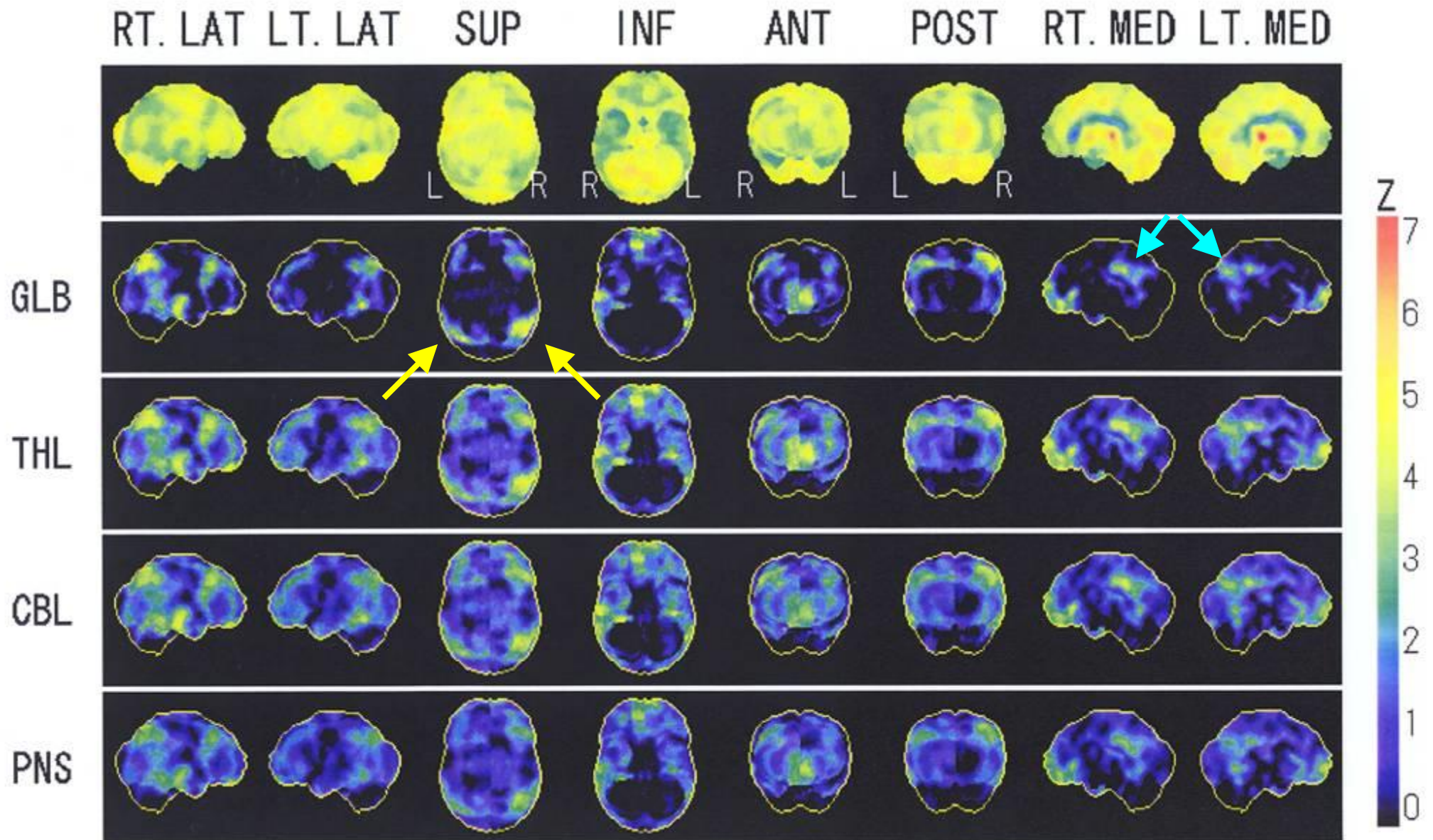


側頭頭頂部の萎縮

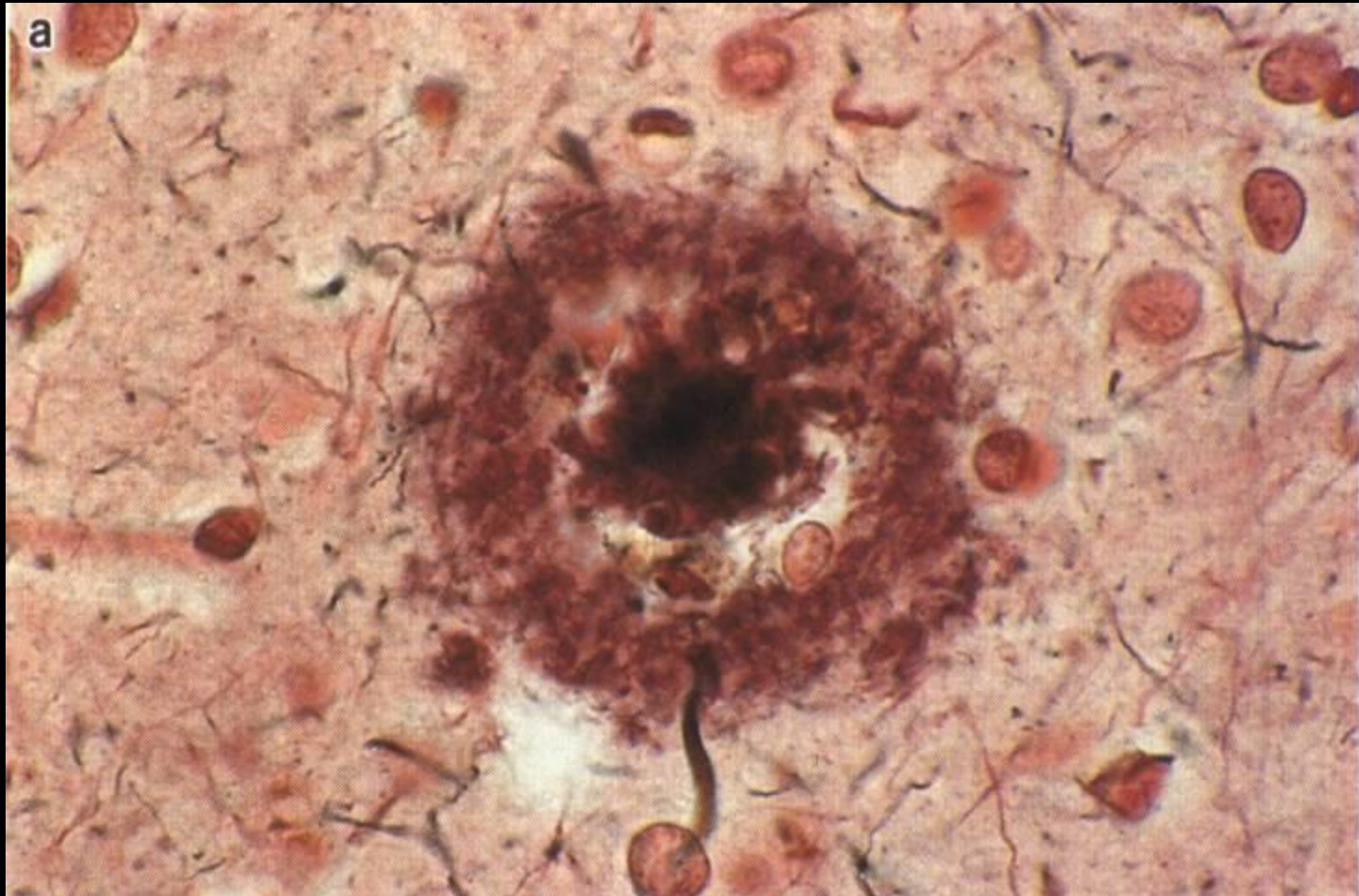


海馬の萎縮

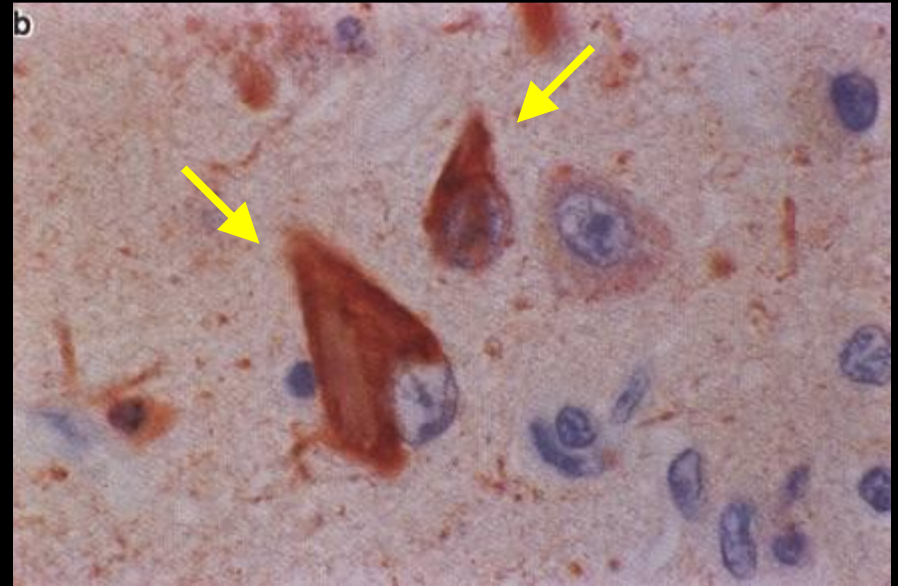
# 脳血流シンチグラフィ（SPECT）



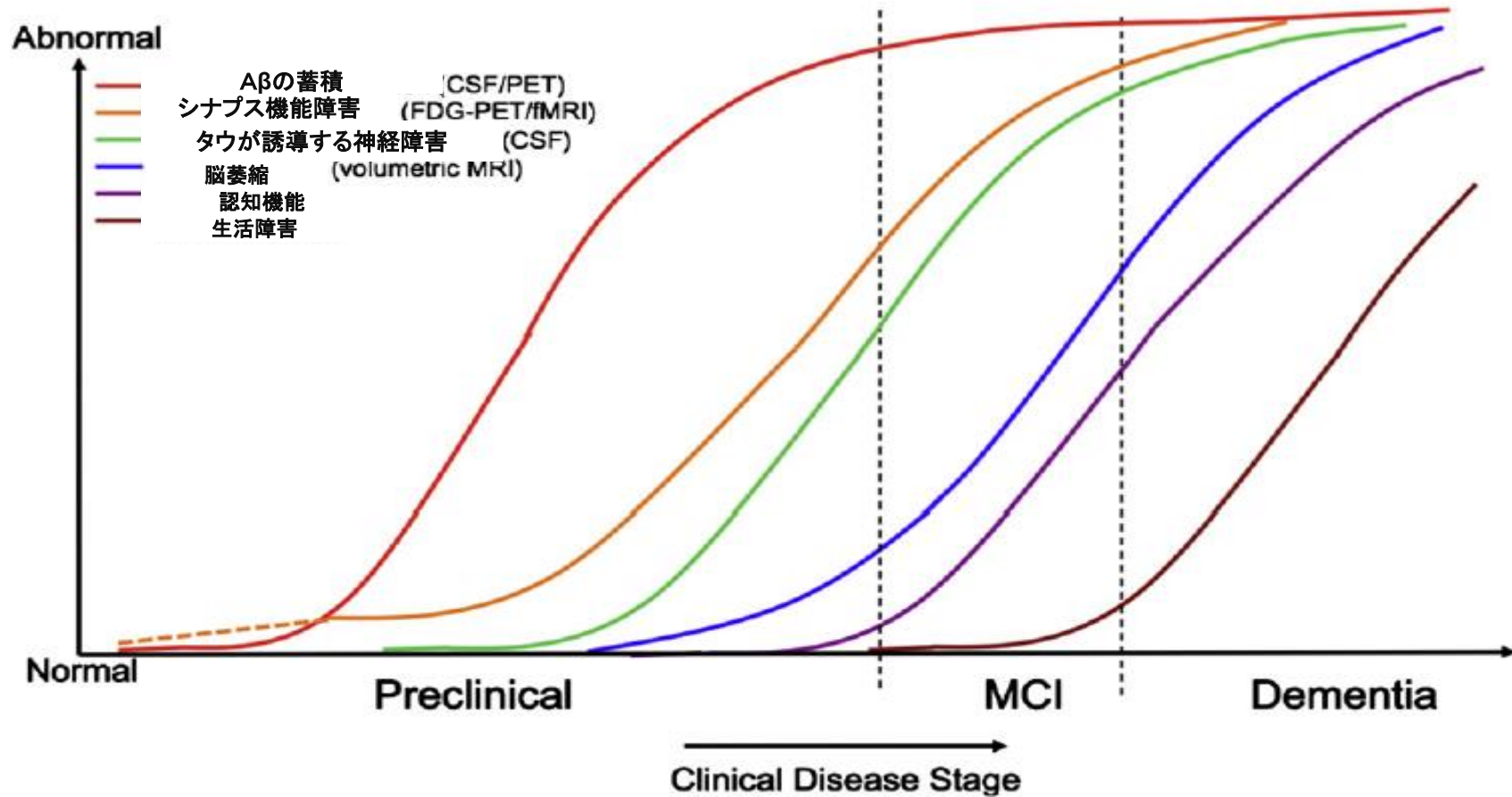
# 老人斑



# アルツハイマー-神経原線維変化



# AD発症前から発症に至るバイオマーカーの動き (仮説)



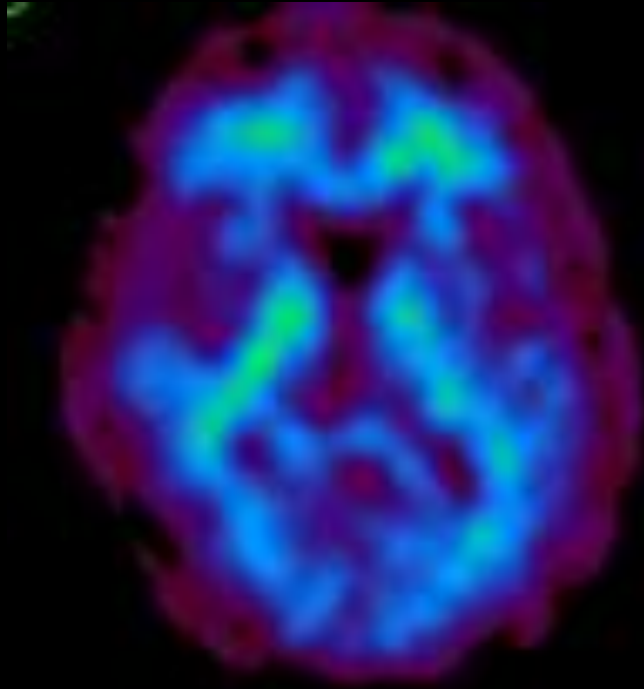
CR Jack Jr. Lancet Neurol 9(1) 119,2010

RA Sperling. Alzheimer's & Dementia 7:280-292,2011

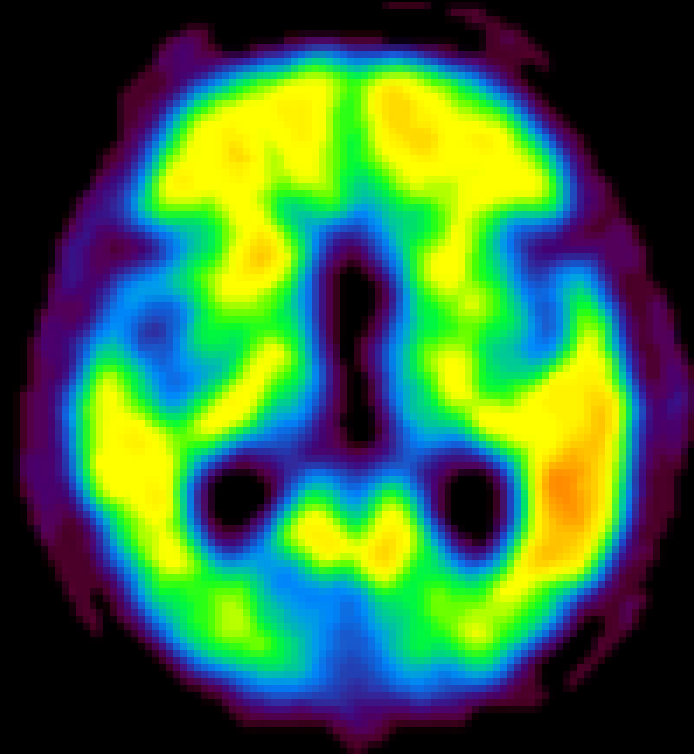
# アミロイドPET

蓄積なし

蓄積あり



健常者



アルツハイマー病



# アミロイドPETの代替手段の開発

数滴分で9割以上の精度

アルツハイマー病  
発症前に血液判定

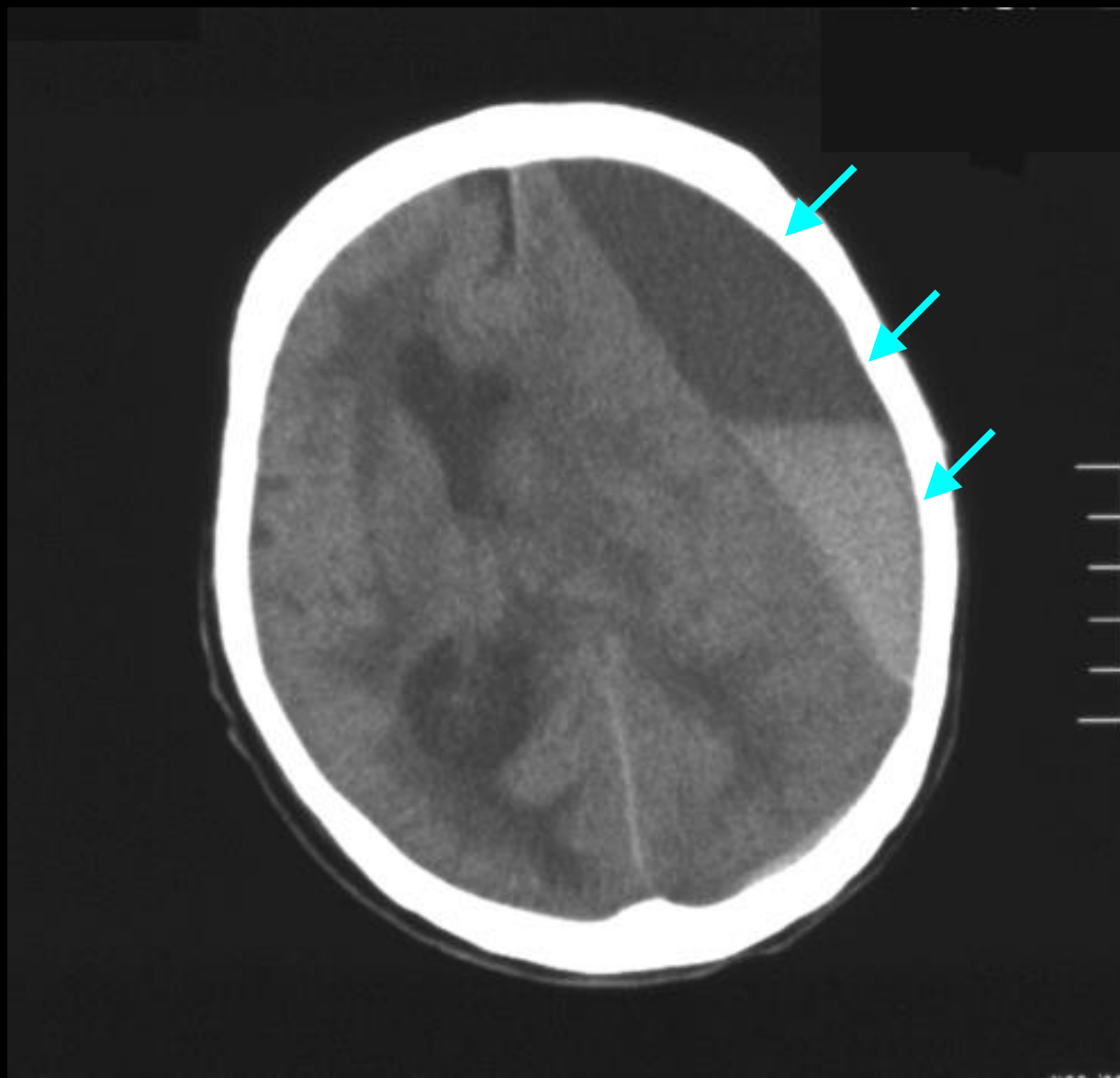


# 早期発見・早期対応の意義

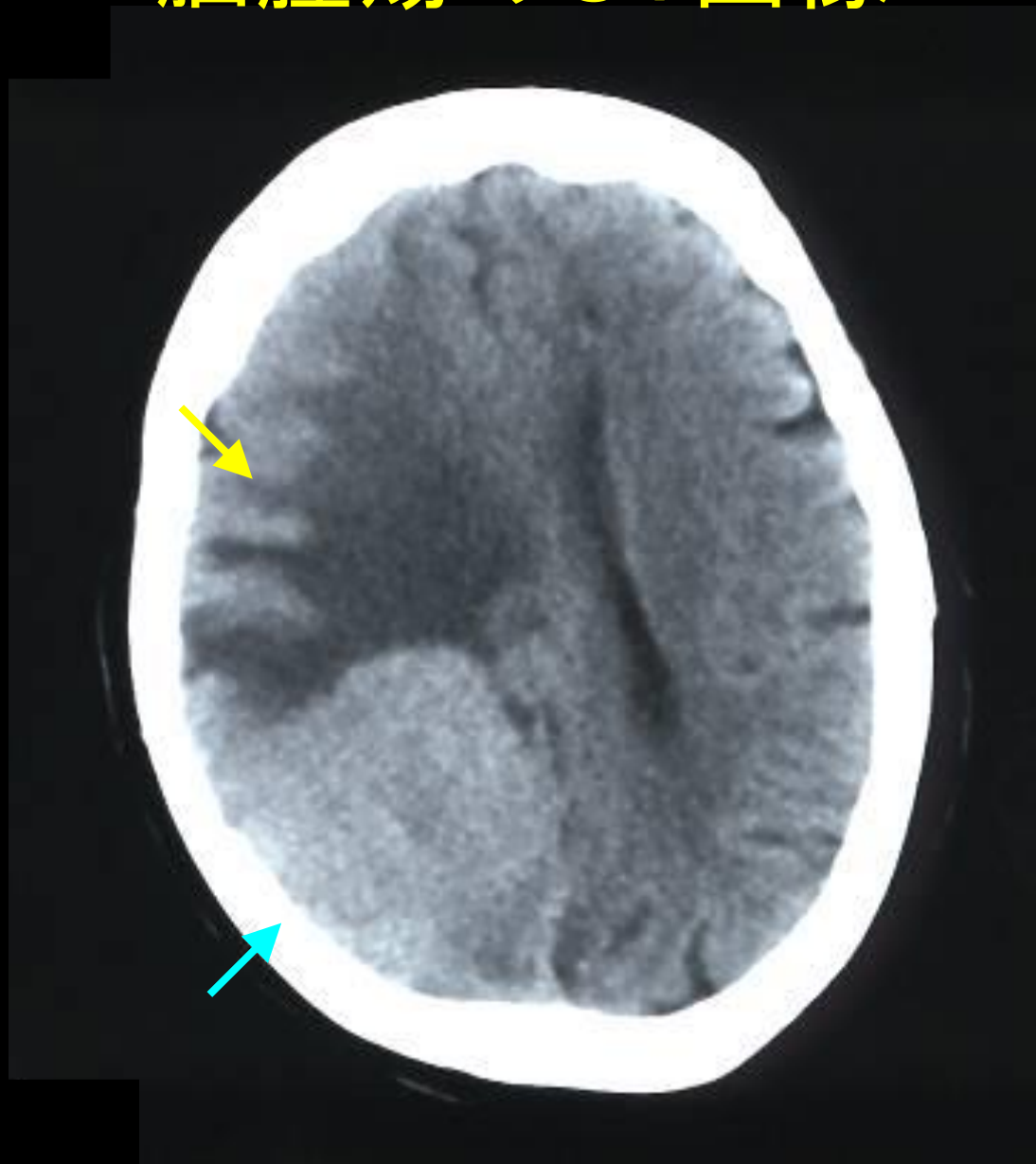
---

- 認知症を呈する疾患のうち可逆性の疾患は、治療を確実に  
行うことが可能
- アルツハイマー型認知症であればより早期からの薬物療法  
による進行抑制が可能
- 本人が変化に戸惑う期間を短くでき、その後の暮らしに備え  
るために、自分で判断したり家族と相談できる
- 家族等が適切な介護方法や支援サービスに関する情報を  
早期から入手可能になり、病気の進行に合わせたケアや諸  
サービスの利用により認知症の進行抑制や家族の介護負担  
の軽減ができる

# 慢性硬膜下血腫のCT画像



# 脳腫瘍のCT画像



# アルツハイマー病の治療

## 現在行われている治療

アセチルコリンエステラーゼ阻害剤は認知症の進行を遅くする効果はあるが、進行を止めることは出来ない。他の薬剤も同様である。

## 治験中または研究中の治療



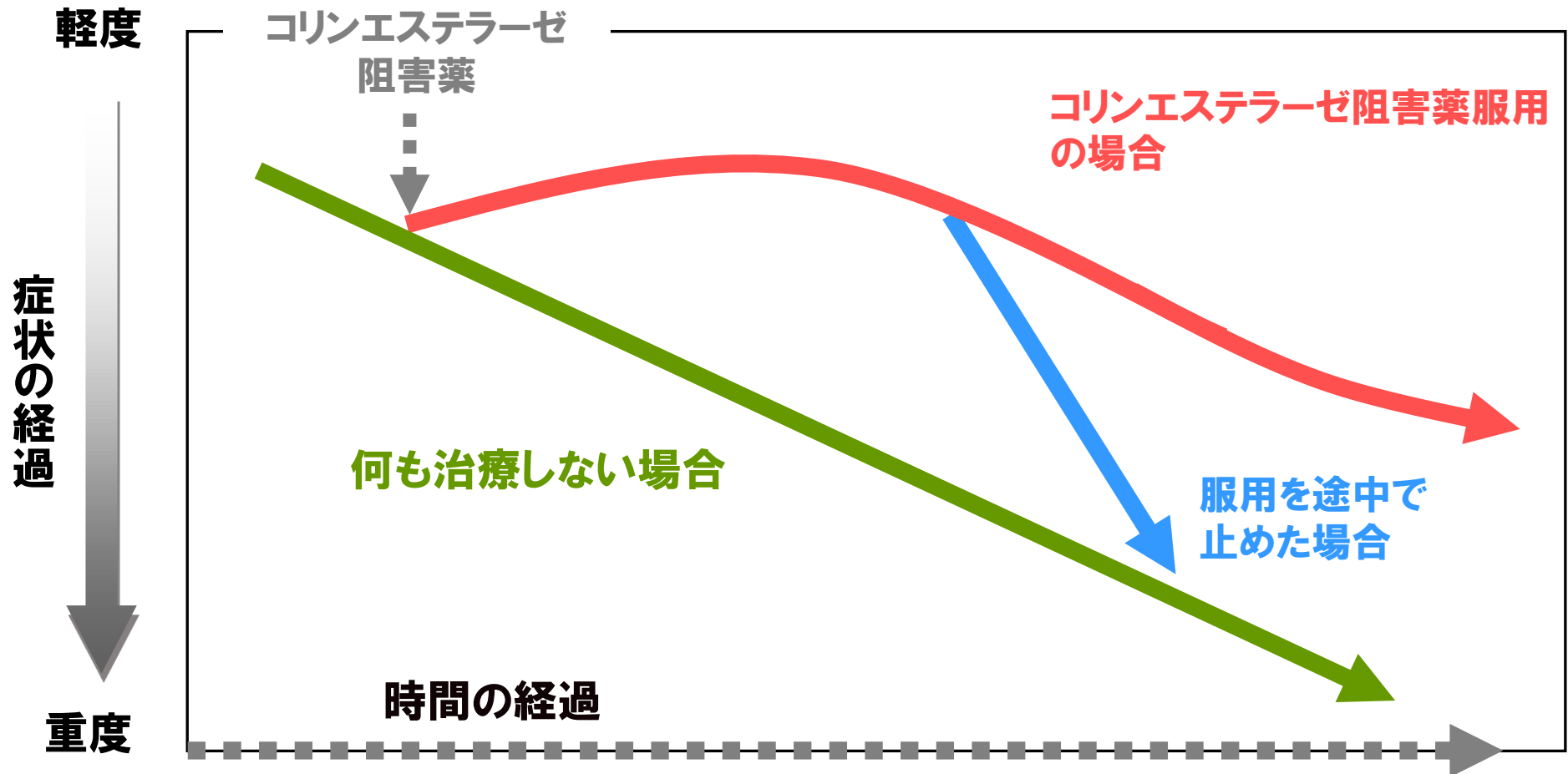
アルツハイマー病の原因として考えられるアミロイドβの蓄積を減らす治療

- ①アミロイドβの産生を減らす
- ②アミロイドβの分解を促進する
- ③ワクチンによりアミロイドβに対する抗体を作らせるか、抗体を直接投与し、アミロイドβを脳内から排出する  
→認知症の進行を止められる可能性がある

## 【今後の方向性】

根本的治療薬の早期開発に向け、資源を集中し、効率的な研究体制のもと更なる取り組みを行う予定

# アルツハイマー型認知症の臨床症状の経過と コリンエステラーゼ阻害薬の効果

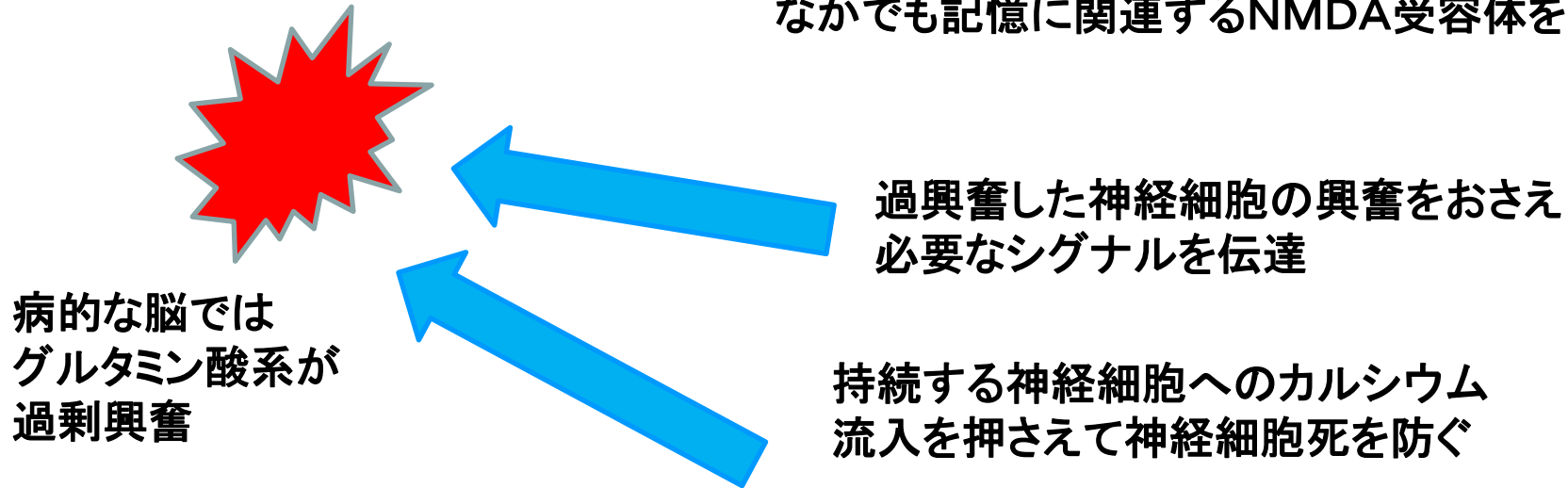


# コリンエステラーゼ阻害薬の特徴

	塩酸ドネペジル (アリセプト)	ガランタミン (レミニール)	リバスチグミン (リバスタッチ/イクセロン パッチ)
分類	ピペリジン系	フェナトレンアルカロイド系	カルバメート系
作用機序	AChE阻害	AChE阻害/ <b>ニコチン性ACh 受容体刺激作用</b>	AChE阻害/BuChE阻害
病期	全病期	軽度～中等度	軽度～中等度
一日用量	5-10mg	8-24mg <b>液剤あり</b>	4.5-18mg <b>貼付剤</b>
用法	1	<b>2</b>	1
半減期	<b>70-80</b>	5-7	10
代謝	肝臓	肝臓	<b>腎代謝</b>
推奨度	グレードA	グレードA	グレードA

# 塩酸メマンチン

グルタミン酸受容体の拮抗薬  
なかでも記憶に関連するNMDA受容体を阻害



**中等度～重度**のADにおいて  
複数のランダム化二重盲検プラセボ対照試験で  
MMSE ADAS SIBの有意な改善あり  
エビデンスレベル I 推奨グレードA



# ～ 高齢者の尊厳を支えるケアの確立 ～

## 認知症高齢者の特性

- ・記憶障害の進行と感情等の残存
- ・不安・焦燥感  
⇒行動障害の引き金
- ・環境適応能力の低下（環境変化に脆弱）

## 生活そのものをケアとして組み立てる

- ・環境の変化を避け、生活の継続性を尊重
- ・高齢者のペースでゆっくりと安心感を大切に
- ・心身の力を最大限に引き出して充実感のある暮らしを構築

## 望ましい条件

- ・小規模な居住空間
- ・家庭的な雰囲気
- ・なじみのある安定的な人間関係
- ・住み慣れた地域での生活の継続

## 普遍化に向けた展開

- ・グループホーム
- ・小規模・多機能ケア
- ・施設機能の地域展開
- ・ユニットケアの普及
- ☆事業者・従事者の専門性・資質の確保  
向上

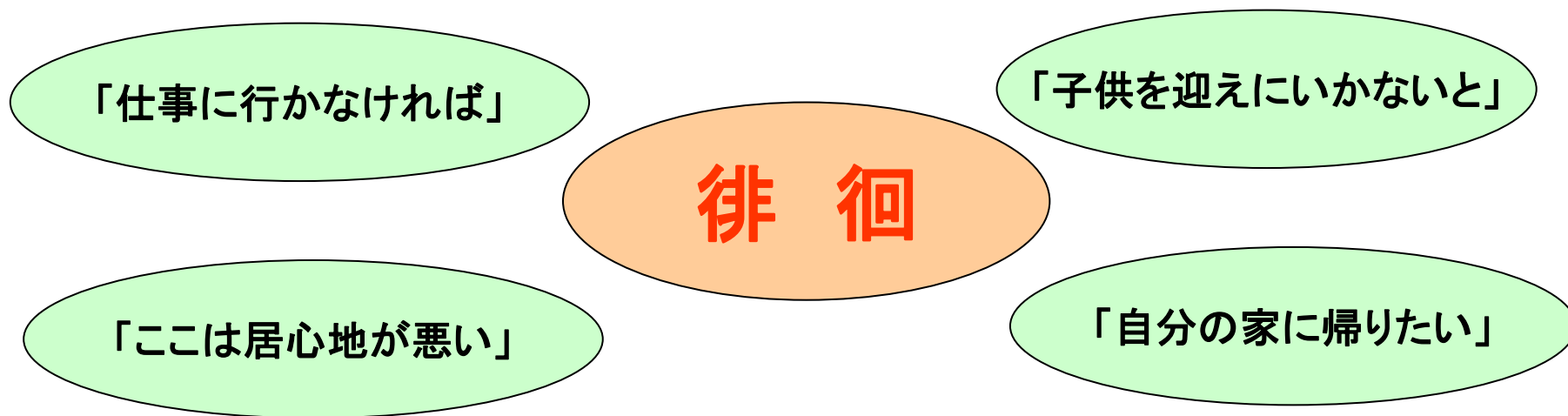
# 認知症の人に接する時の視点

---

1. 本人は強い不安の中にいることを理解して接する
2. より身近な者に対して、認知症の症状がより強く出ることが多い
3. 感情面は保たれているという認識で接すること
4. 何らかの役割を持ってもらうこと、社会参加や介護保険サービスの利用をすすめる
5. 認知症の症状は基本的には理解可能として接する

# 認知症の行動・心理症状への対応

背景にある「ストーリーを読む」ことが重要。



できるだけ多くの情報を集める必要がある。

# 認知症の方のご家族が経験した、嬉しかったり感謝したい地域で働く人の具体的な対応①

## 【スーパー店員】

- 店員さんが進んで品物を袋に入れてくれた。妻が他へ行こうとしたら手をつないで止めてくれた。
- 買物に2人で行った時、店内が広く近くに妻の姿が無く店員さんも一緒に探してくれた。
- 介護者に大変ですねと一声かけてくれるのが、心にしみる。

## 【コンビニ店員】

- 以前毎日のように出掛けた時、店員が心得ていて親切に対応してくれて私が行くといろいろと有様を報告してくれた。糖尿病なのにソーセージやホットドッグを買いたがり、そういう時になだめてくれる。うれしかった。「近頃みえないね～」と、気に掛けてくれる。

## 認知症の方のご家族が経験した、嬉しかったり感謝したい地域で働く人の具体的な対応②

### 【喫茶店・飲食店店員】

- 少し段があるお店ですが、姿を見かけるといつも手伝って下さり嬉しかったです。
- 温かいまなざしで、認知症の母を尊厳して下さる。いつもいつ行ってもほっとさせてもらう。

### 【美容院・床屋】

- 美容院へ連れて行って行きましたが、だんだん足が動かなくなり介護する側の事も考えて、家まで行ってあげるよと言って下さった。

### 【銀行員】

- 本人の通帳を作る時に窓口の人が認知症と察して、あまり本人を連れて行かないでも柔軟な対応をしてくれた。

# 認知症の方のご家族が経験した、残念に思ったり、憤りを感じた地域で働く人の具体的な対応

## 【銀行員】

- 100%母(認知症)が悪いのですが・・・窓口で訳のわからない事を言う母に、「警察を呼びますよ。」と言った。
- プライバシー保護とか言って、印鑑無くしてと説明し、私では本人じゃないから無くす前の印鑑も教えられないと。探しようがないし、お金出せない、暗証番号も分からないし、病気になってから怖くてもう行けません。お金も出せません。悔しいしかないです。バカにしてる。

## 【郵便局員】

- まだまだ病気についての理解度が低く、変な目で見ることがあった。また、保険や貯金を下ろす時等、代筆するのに本人と一緒にいっても病気の証明書が必要で時間がかかり困った。

# 認知症の方のご家族が経験した、嬉しかったり感謝したい地域に住む人の具体的な対応①

## <声掛け>

- 顔を合わせた時に声を掛けてくれる。(元気でいいね。おはよう。散歩に行くの。等)見て見ぬふりでない事に感謝する。

## <ねぎらい>

- 日常の挨拶後に、父・母のことを話したら、「本人達も施設に世話になった方があんきだよ。今まで良くやってみえたで、あんたえらいわ。」と、言われホッとした。

## <話し相手など>

- 母が歩いていると、見かけてすぐ寄って来て、母の話を聞いてくれる。一緒に歩いて私の家まで連れて来て下さる。本当に少しだけでも私(介護者)にとってほっとできるのです。

## 認知症の方のご家族が経験した、嬉しかったり感謝したい地域に住む人の具体的な対応②

### <行事への参加の勧誘>

- 町内のお祭り、運動会の行事に役員として参加していた時、認知症の夫の事を話したら皆で見守りするから一緒に参加して下さいと言われ、本人がとっても楽しんで嬉しい笑顔を見れた。今もどうですかと話しかけて下さるので、感謝している。

### <徘徊>

- 徘徊した時、数回一緒に探してくれた。また保護してくれた時もあった。
- 本人が倒れる時を見かけた小学生。近くの民家に通報してくれた。



# 認知症の方のご家族が経験した、残念に思ったり、憤りを感じた地域に住む人の具体的な対応

## <不用意な発言>

- ・ ゴミ当番での近所の方の話。娘の私がいることに気がつかず、「あんなふうになったら、おしまいだね。」と、言われた。私は聞こえないふりをした。
- ・ 「デイサービスの利用、ショートの利用は可哀想。家でゆっくりさせてあげたら？」等、言われる事。
- ・ 道で行き違った時、「お母さん、しっかりしておられるじゃないの。」と、声を掛けられた時。

## <理解不足>

- ・ 認知症の症状に対する無理解により、認知症本人の行動を見て、その場で大笑いされた事が悲しかった。

## <疎外感>

- ・ 皆さん離れて行かれます。

# 認知症の方のご家族が経験した、嬉しかったり感謝したい行政職員の具体的な対応

## 【地域包括支援センター】

- 最初相談に行った時、親身になって対応してくれた。その後すぐ区役所の担当者が家に相談に来た。迅速な対応に感謝である。

## 【役所】

分からない事を聞きに行った時、親切に対応して下さい、書類もすぐ揃えて下さいました。

## 【民生委員】

- 月に1度は民生委員さんが訪ねてくれ、体調を伺ってくれたり、電報を打つ時、目の悪い母の為に代筆をしてくれた。
- ケアマネに勧められ、近隣の方にはなかなか母の事を話せないでいた父が、民生委員に話をしたところ、とても親切に定期的に通ってくれて、色々な世間話も含めて話をしてくれて父も感謝している様子。

# 認知症の方のご家族が経験した、残念に思ったり、憤りを感じた行政職員の具体的な対応

## 【地域包括支援センター】

- 年齢は母と同じくらいか上くらいなのに、話しかけ方が冷たい。子供扱いと言うか、見下したようにも思えた。

## 【役所】

- 良く分からないから必死に質問すればそんな事も分からんのか、介護する資格は無いなあと小声で言われた事。

## 【民生委員】

- 自分の家族に対する事ではなかったのですが、他の認知症の家族の事を、他の方々に他言されているのを聞いた時、不快に感じた。